

平成 2 1 年

第 2 回防府市議会定例会

一 般 質 問

平成 2 1 年 3 月 6 日 (5 人)

3 月 9 日 (4 人)

3 月 1 0 日 (4 人)

3 月 1 1 日 (4 人)

	1	山田 耕治	
質 問 事 項			要 旨
<p>1．地産地消について</p> <p>2．子育て支援について</p>	<p>(1) 市の取り組みと今後の計画について</p> <p>農水産物等、市としてのPR方法をどのように考えているのか。</p> <p>地産地消を包括的に考えた場合、市としてどのような計画で進めていこうと思うのか。</p> <p>(1) 父子家庭の支援について</p> <p>現状の把握と今後の進め方について</p> <p>平成19年度当初の予算はどれくらいで計画したのか。</p> <p>(2) 「留守家庭児童学級」時間延長の経過について</p> <p>(3) ファミリーサポートセンターの運営支援について (現状を見た時に「支援を受けたい人」と「支援を行いたい人」の割合をどのように考えているのか。)</p>		

	2	大田 雄二郎
質 問 事 項		要 旨
<p>1．道路行政について</p>	<p>(1) 華城小学校から桑山中学校に至る市道通学路の交通安全対策について</p> <p>(2) 都市計画道路市道天神前植松線の早期完成について</p>	

	4	伊藤 央	
質 問 事 項			要 旨
<p>1 . 新型インフルエンザ対策について</p> <p>2 . ローカルマニフェスト作成支援制度について</p>	<p>(1) 新型インフルエンザについては、多くのメディアで取り上げられ、近いうちに必ず我々を襲う脅威であるとも言われている。</p> <p>新型インフルエンザが発生した場合、パンデミック（感染爆発）を防ぐために、市として取り組んでいる予防策は。</p> <p>庁内での感染拡大を防ぐための計画は。</p> <p>パンデミックが起こると、職員の中にも多くの感染者が出ると予想される。市役所の機能低下も予想されるが、市民への影響を最小限に抑えるための、人員配置などを含めた計画は。</p> <p>(1) 国政選挙のみならず、地方の首長選挙でも候補者がマニフェストで政策を示すことが当たり前となった。</p> <p>公職の選挙に立候補を予定している者に対し、マニフェスト作成を支援する制度、体制を整備すべきではないか。</p>		

	5	今津 誠一	
質 問 事 項			要 旨
1 . 「未来」を感じさせる地域再生プラン	<p>(1) 現在、防府市の経済を取り巻く環境は、公共事業の大幅縮減や主力産業の経営不振等、景気後退の局面の中、アメリカ発の世界同時不況が襲いかかり、さらに、さらに深刻の度合いを増している。</p> <p>このような時期、市長は市民に将来の希望と安心と勇気を与える、つまり「未来」を感じさせる地域再生プランを示して頂く必要がある。そこで新年度をもって、防府市再生元年と位置づけ、このプランの実現に向けて努力していただきたいと思うが、いかがか。</p>		
2 . 「梅一万本植栽計画」の早急な実施	<p>(1) 昨年3月の定例市議会で「芳府 梅の香りのまちづくり・梅一万本植栽計画」と題し、防府市の特性である梅を活かしたまちづくりを提案した。</p> <p>これに対し、市長から興味ある又、夢のある計画と評価頂き、まず関係課で検討委員会を立ち上げ、そして実施の委員会に切り替えるという手法で進めて行きたいとの回答を頂いた。検討委員会で基本構想のようなものをまとめたようだが、実施計画の策定には至っていない。早急に実施委員会に切り替え、実施計画を策定して頂きたいと思うが、いかがか。</p>		

	6	木村 一彦	
質 問 事 項			要 旨
<p>1 . 福祉医療費助成制度について</p> <p>2 . バス交通について</p> <p>3 . 地域の景気浮揚について</p>	<p>(1) 山口県が改訂を実施した場合、市独自に現行制度を維持することについて</p> <p>(1) かつての「ぶらっとバス」(市中心部循環バス)の復活について</p> <p>(2) 西浦地区から市中心部への新たなバス路線の設置について</p> <p>(1) 中小零細業者への支援策としての 住宅リフォーム助成制度 小規模工事等希望者登録制度について</p>		

	7	青木 明夫
質 問 事 項		要 旨
<p>1．定額給付金について</p> <p>2．特定健診について</p> <p>3．山口県立総合医療センターの独立行政法人化について</p>	<p>(1) 全市民への配布方法について</p> <p style="padding-left: 2em;">DV（ドメスティック・バイオレンス）の方への配布方法について</p> <p style="padding-left: 2em;">ホームレスの方への配布方法について</p> <p style="padding-left: 2em;">住民票と現住所の異なる方への配布方法について</p> <p>(2) 景気対策について</p> <p style="padding-left: 2em;">飲食店等を含む地元商店での消費対策について</p> <p>(3) 寄付について</p> <p style="padding-left: 2em;">社会福祉協議会、市民活動支援センター等への寄付について</p> <p>(1) スピード化について</p> <p>(2) 窓口サービスについて</p> <p style="padding-left: 2em;">健診を受けた医療機関（医師）への本人からの問い合わせについて</p> <p>(3) 特定健診の通年化について</p> <p>(1) 市民の安心できる医療体制について</p> <p style="padding-left: 2em;">3次医療へ特化するのではないか。</p> <p style="padding-left: 2em;">2次医療、1次医療の現状について</p> <p>(2) 総合医療センターの患者の70%が防府市民であるが、市としての対応はどうか。</p>	

	8	河杉 憲二
質 問 事 項		要 旨
1 . 自治基本条例の策定について	<p>(1) 自治基本条例についてどのように考えているのか。</p> <p>(2) 策定過程において市民の方々と意見交換会等が行われたのか。</p> <p>(3) 自治基本条例の市民の認知度はどのように考えておられるのか。</p> <p>(4) 今後、制定が必要と考えられる個別条例は、どのようなものがあるのか。</p> <p>(5) 市民への条例普及活動はどのように取り組まれるのか。</p>	
2 . 次期総合計画の策定について	<p>(1) 策定方針の基本的な考え方は。</p> <p>(2) 第 3 次防府市総合計画の総括・行政評価はされているのか。</p> <p>(3) 策定に向けて組織体制はどのように考えているのか。</p> <p>(4) 今後のスケジュールはどのように考えているのか。</p>	

	9	土井 章	
質 問 事 項			要 旨
<p>1．施政方針について</p> <p>2．観光振興について</p>	<p>(1) 市立図書館の図書購入費について 図書館の充実を図るとしているが、図書購入費は31,000千円(基金繰入16,000千円一般財源15,000千円)となっており、一般財源分は平成7年ベースの低さである。寄付者の心情を考える時、最低平成17年度の21,000千円に戻すべき。</p> <p>(1) まちの駅計画について</p> <p>(2) おもてなし(ホスピタリティ)の心について 観光地における野良犬、猫駆除対策について 生ごみの収集について 資源ごみの収集について 主要市道の街灯について</p> <p>(3) 索道の在り方について</p>		

	10	重川 恭年
質 問 事 項		要 旨
<p>1．学校教育について</p> <p>2．老人介護について</p> <p>3．ふるさと納税について</p>	<p>(1) 新学習指導要領について 従前の指導要領との相違点について 全国学力・学習状況調査等について</p> <p>(1) 高齢世帯、独居老人世帯が増えている中で、老老介護が問題となっている。防府市の実態はどうなっているのか。</p> <p>(1) ふるさと納税の実績について</p>	

	1 1	三原 昭治	
質 問 事 項			要 旨
1 . 市営住宅の家賃滞納者対策と施設整備について	(1) 市営住宅の家賃滞納者に対して、市は提訴措置を講じているが、これまでの提訴による実績。また、市営住宅の整備について。		
2 . 行政改革について	(1) 行政改革の成果と今後の取組み。また、防府市行政改革委員会の役割等について。		
3 . 施政方針について	(1) 基礎自治体としての今後の防府市のあり方について		

	12	田中 健次	
質 問 事 項			要 旨
<p>1 . 県立病院改革プランについて</p> <p>2 . 小学校給食民間委託について</p>	<p>(1) 県立総合医療センターを地方独立行政法人へ移行するという「県立病院改革プラン」の素案が昨年12月に公表され、この3月に決定されるようだが、この間に山口県とはどのような協議がされているのか。</p> <p>(2) 地方独立行政法人化されれば、周産期医療、高度先進医療、救急医療など不採算といわれる分野で、これまで公立病院として果たしてきた機能の低下が危惧されるが、市はどう対処するのか。</p> <p>(1) 8校だけの委託計画が、昨年5月に示されたが、全体計画を早期に示すべきではないか。</p> <p>(2) 新年度予算にあげられている「(仮称)学校教育等検討委員会」は、小学校給食の親子方式についても検討するのか。</p> <p>(3) ドライ運用のために必要な給食室の工事に、民間委託するために必要な工事を実施しないと偽装請負状態が是正されないのではないか。</p>		

	13	山根 祐二	
質 問 事 項			要 旨
1 . 政府第2次補正予算について	<p>(1) 「ふるさと雇用再生交付金」の概要と本市への配分額はどうか。</p> <p>(2) 国、県からの説明後のこれまでの対応はどうか。</p> <p>(3) 本市の取り組みはどうか。</p> <p>(4) 「緊急雇用創出事業臨時特例交付金」の概要と本市の配分額はどうか。</p> <p>(5) 8年前の「緊急地域雇用特別交付金」の取り組みはどうであったか。</p> <p>(6) 今回の取り組みはどうか。</p> <p>(7) 政府が打ち出した206の雇用対策事業例の1つである「学校等における太陽光発電利活用設備等の設置」に取り組んではどうか。</p>		
2 . 火災警報器設置助成について	<p>(1) 設置助成対象期間である平成19年4月からの実績はどうか。</p> <p>(2) 防府市の火災警報器設置助成は対象が 満65歳以上のひとり暮らしの高齢者等 ひとり暮らしで、身体障害者手帳1級もしくは2級を所有されている方であるが、高齢者のみ世帯も対象にしてはどうか。</p>		
3 . 地上デジタル設備について	<p>(1) 小中学校の地上デジタル放送に対する設備はどのように取り組むのか。</p>		
4 . 防犯灯設置について	<p>(1) 自治会で防犯灯の設置が困難な箇所に防府市が設置する「公設防犯灯事業」を創設してはどうか。</p>		

	14	高砂 朋子
質 問 事 項	要 旨	
<p>1. 高齢者福祉の充実について</p> <p>2. 子育て支援の充実について</p> <p>3. 道路行政について</p>	<p>(1) ひとり暮らし高齢者の孤立死の現状と防止対策は。</p> <p>(2) 孤立死ゼロを目指して、見守りネットワークの構築をさらに推進していくべきでは。(行政主導で、社協、民生委員、自治会、老人クラブ、地域包括支援センター、介護サービス事業者、郵便や新聞配達事業者、水道や電気・ガスの検針従事者、警察など多角的に協力者を呼びかけ、見守りネットワーク協議会を立ち上げて取り組んでいただきたいが、市の考えは。)</p> <p>(3) 緊急通報装置設置を自治会単位でさらに推進し、必要とする対象者の方に設置する取り組みをしては。</p> <p>(1) 児童虐待防止についての取り組みについて</p> <p>(2) 社会経験が少なく育児に戸惑う十代の母親への支援について</p> <p>(1) 路肩の安全対策について (表層だけの補修、オーバーレイ舗装を繰り返すことによって、沿道の民地より高くなることで、出入りに支障が出たり、斜めになった路肩での通行は決して安全とは言えない状況。それらの今後の対策は。)</p>	

	15	山本 久江	
質 問 事 項			要 旨
<p>1 . 景気悪化と雇用・生活支援対策について</p> <p>2 . 障害者福祉施策について</p>	<p>(1) 離職者への住居及び緊急雇用対策について</p> <p>(2) 中小企業への制度融資の充実について</p> <p>(3) 市民税・国保料・介護保険料の減免制度の充実について</p> <p>(1) 通所授産施設利用者自己負担額助成事業の継続について</p> <p>(2) 福祉タクシー制度の充実について</p> <p>(3) 障害者、高齢者等が利用しやすい駅となるようJRに改善を求めること</p>		

	16	齊藤 旭
質 問 事 項	要 旨	
1. 環境問題について	(1) 地球温暖化対策について 防府市の取り組みについて 間伐材の利用について 太陽光とバイオマスエネルギーの活用について	

